

---

## 税情報 69万件無断で再委託 東京のデータ入力会社

2018.12.14 19:51 | 社会 | 事件・疑惑

国税庁は14日、東京、大阪両国税局から源泉徴収票などの電子データ化を委託された情報処理会社「システムズ・デザイン」（東京都杉並区）が、無断で約69万7千件の入力業務を別の会社に再委託していたと発表した。マイナンバーを含む個人情報に記載されており、国税庁は法令に違反するとして契約を解除し、競争入札の参加資格を停止する方針。

国税庁とシステムズ社によると、平成29、30年分の書類を入力する業務約138万9千件を受注し、うち約69万7千件を都内の3社に再委託。その上、徴収票などの一部データを無断で保存していた。

システムズ社は、業務量が多く納期を守れないため再委託したと釈明。再委託先に作業を説明するため、書類をスキャンしてデータを保存したという。

国税局側の監査で11月に発覚した。国税庁によると、過去の監査では、再委託先から書類をいったん戻して自社での入力を装っていたという。

©2018 The Sankei Shimbun All rights reserved.